

産業水道常任委員会会議記録

日 時 平成28年3月18日（金曜日）

午前10時 3分 開議

場 所 水戸市議会 第2委員会室

午前11時54分 散会

付託事件

議案第8号，議案第25号中第1表中歳出中第5款，第6款，第7款及び第11款中産業水道委員会所管分並びに第3表債務負担行為，議案第27号，議案第28号，議案第29号，議案第36号，議案第39号，議案第41号中第1表中歳出中第5款，第6款及び第7款，議案第43号，議案第44号，議案第49号，平成28年請願第1号

1 本日の会議に付した事件

(1) 議案審査

- ① 議案第 8号 水戸市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例
- ② 議案第25号 平成28年度水戸市一般会計予算中第1表中歳出中第5款（労働費），第6款（農林水産業費），第7款（商工費）及び第11款（災害復旧費）中産業水道委員会所管分並びに第3表債務負担行為
- ③ 議案第27号 平成28年度水戸市公設地方卸売市場事業会計予算
- ④ 議案第28号 平成28年度水戸市駐車場事業会計予算
- ⑤ 議案第29号 平成28年度水戸市農業集落排水事業会計予算
- ⑥ 議案第36号 平成28年度水戸市水道事業会計予算
- ⑦ 議案第39号 水戸市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ⑧ 議案第41号 平成27年度水戸市一般会計補正予算（第7号）中第1表中歳出中第5款（労働費），第6款（農林水産業費）及び第7款（商工費）
- ⑨ 議案第43号 平成27年度水戸市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第1号）
- ⑩ 議案第44号 平成27年度水戸市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）
- ⑪ 議案第49号 平成27年度水戸市水道事業会計補正予算（第2号）

(2) 請願審査

- ① 平成28年請願第1号 T P P協定を国会で批准しないことを求める請願

2 出席委員（7名）

委員長	栗原 文隆 君	副委員長	小川 勝夫 君
委員	綿引 健 君	委員	鈴木 宣子 君
委員	田口 文明 君	委員	渡辺 政明 君
委員	内藤 丈男 君		

3 欠席委員（なし）

4 委員外議員出席者（1名）

議長 村田進洋君

5 説明のため出席した者の職、氏名

副市長 橋本耐君

産業経済部長 飯村健一君 産業経済部参事兼商工課長 小田木健治君

産業経済部参事兼農政課長 吉川茂重君 観光課長 小川邦明君

農業環境整備課長 弓野憲一君 農業技術センター所長 大峰正美君

公設地方卸売市場水道事業者 綿引正治君

水道部参事 倉田喜久男君 水道部長 関徳彦君

水道部技監兼浄水管理事務所長 伊藤俊夫君 水道部技監兼料金課長 後藤博次君

水道部技監兼浄水管理事務所長 小田木晴壽君 水道総務課長 小田木義弘君

経理課長 青木貴君 水道整備課長 米川義雄君

給水課長 小林壽雄君

農業委員会事務局長 江幡清美君 農業委員会事務局次長 清水健司君

6 事務局職員出席者

書記 綱島卓也君 書記 大谷しおり君

午前10時 3分 開議

○栗原委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業水道委員会を開会いたします。

それでは、これより議事に入ります。

本日の日程は、議案第8号ほか10件、それに請願1件であります。

お諮りします。この際、当委員会に付託となっております議案第8号ほか10件を一括議題としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 御異議なしと認め、一括議題といたします。

それでは、付託議案については一通りの説明が終わりましたので、これより順次質疑を行います。

渡辺委員。

○渡辺委員 質疑の方法についてなんですけれども、昨日、平成28年度主要事業関係資料というものをいただいたわけでございます。昨日は大ざっぱな説明をいただいたので、今日の進め方としては、議案第25号ほか4件がこれに絡んでいるかなと思いますので、款別に進んで、この資料に基づいて、細かい説明をいただきながら質疑をしていくと、一番効率的に、また、内容の濃い質疑応答ができるのかなというようなことなので、皆様にお諮りいただければと思います。

○栗原委員長 ただいま渡辺委員から、主要事業関係資料の説明を求める発言がございました。

それでは、ただいまの件につきましては、それぞれ執行部に対して説明を求めてまいりたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 それでは、そのように決定させていただきます。

なお、説明につきましては、事業と関係する会計もしくは款ごとに行ってまいりたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 それでは、そのように進めさせていただきます。

それでは、これより順次質疑を行います。

初めに、議案第8号 水戸市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例について、質疑のある方は発言をお願いします。

鈴木委員。

○鈴木委員 すみません。今回、農地利用最適化推進委員が新設されるということで、それぞれ人数が決まっているんですけれども、この農地利用最適化推進委員の方と農業委員会の縦分けとというか、仕事のなものとか、ちょっとそういうのを少し詳しく教えていただけたらと思います。

○栗原委員長 清水農業委員会事務局次長。

○清水農業委員会事務局次長 ただいまの御質問でございますが、農業委員と農地利用最適化推進委員の違いということでよろしいかと思うんですが、農業委員につきましては、主に委員会に出席いたしまして、合

議体としての意思決定をすることが主なものとなります。ただ、業務内容につきましては、これまでの内容と変わるものではございません。

それから、推進委員につきましては、担当地区を設定いたしますので、その中で地域の農業者の話し合いを推進いたしまして、担い手の農地利用の集積、集約化を進めることで、耕作放棄地の発生防止、それから解消活動等を、解決に導いていただきたいというような内容になっております。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 推進委員の方たちというのは、その方を中心にして、その地域の推進委員の方が、各地域に1人とか2人いらっしゃるんですが、その方を中心に、その地域の農業に従事していらっしゃる方とか地域の方たちとの話し合いを、中心者みたいな感じでよろしいのでしょうか。そうですか、わかりました。

あと、もう1点なんですけれども、昨年、就農スタートアップ支援事業というのが7月にスタートしたと思うんですけれども、これについての、これはあれですか、関係ないですか。

[「農業委員会の議案は、今度、農業委員会のほうね、今までのシステムと違いますよという。スピードアップも絡んでいるんならね」と呼ぶ者あり]

○鈴木委員 そうですね。いいです、ごめんなさい。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○栗原委員長 ないようですので、議案第8号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第25号 平成28年度水戸市一般会計予算中第1表中歳出中第5款労働費、第6款農林水産業費、第7款商工費及び第11款災害復旧費中産業水道委員会所管分並びに第3表債務負担行為について質疑を行います。

初めに、第5款労働費について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料の説明を願います。

小田木参事兼商工課長。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 それでは、お手元の平成28年度主要事業関係資料の1ページをごらんください。

5款労働費、1項1目労働諸費の就労支援・企業情報発信サイトの運用でございますが、求人情報のほか、市からの情報、そして市内事業者の情報発信を行います「わーく・さいと・みと」の運用によりまして、就労支援とともに商工業の振興を図るものでございまして、予算額は68万1,000円となっております。

主な内容といたしましては、「わーく・さいと・みと」のサイトの管理業務委託でございまして、利用状況につきましては、3月10日現在で登録事業者数167件、サイトの閲覧数5万919件と、昨年に比較しまして増加しておりますけれども、さらなる活用促進を図ってまいります。

以上でございます。

○栗原委員長 それでは、質疑のある方は発言を願います。

[発言する者なし]

○**栗原委員長** ないようですので、次に、第6款農林水産業費について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料について、順次説明を願います。

吉川参事兼農政課長。

○**吉川産業経済部参事兼農政課長** 資料の2ページをお開き願います。

資料番号2番でございます。農業農村多面的機能維持事業でございますが、予算額は1億613万円でございます。農地等の保全や長寿命化のための地域の共同活動を支援する国補事業でございます。

対象地域は52地域を予定しております。交付単価は表に記載のとおりでございます。補助率は10分の10で、国が2分の1、県と市が4分の1ずつ負担するものでございます。

委託料につきましては、実施面積の確認に係る図面作成及び完了検査等を茨城県土地改良事業団体連合会へ委託するものでございます。

3ページをお開きいただきまして、畜産クラスター事業でございます。クラスターと申しますのは、集団とか、ブドウなどの房とかいう意味の英語でございます。予算額1億730万円でございます。畜産農家や畜産事業者などで構成いたします畜産クラスター協議会、これが実施する中心的な経営体等の施設整備を支援する国補事業でございます。

整備内容でございますが、乳牛の牛舎2棟を新設するものでございます。総事業費が2億3,176万8,000円で、補助率が2分の1以内でございます。

ページを返していただきまして、4ページでございます。

米・麦共同乾燥調製施設整備支援事業でございます。予算額1億5,500万円です。米、麦、飼料米の高品質化や産地化を図るため、共同乾燥調製施設に対して助成する国の補助事業でございます。

平成27年度に予算化いたしました。が、国の採択に至らなかったために、同額を平成28年度に再度予算化して補助の獲得を図るものでございます。

事業主体はJA水戸でございます。総事業費は3億4,990万円でございます。2分の1以内の補助でございます。常澄地区での整備を予定しております。

5ページでございます。

田んぼアート事業でございます。予算額230万円でございます。水戸のイメージアップと農業の活性化を図るために、マスコットキャラクター「みとちゃん」の田んぼアートを作成するものでございまして、今年も川又地区に計画しております田植え・稲刈り体験、田んぼアートまつり等でPRを進めてまいります。

ページを返していただきまして、6ページでございます。

認定農業者水田規模拡大支援事業でございます。350万円の予算です。水田農業の大規模化を促すために、新たに水田の借り入れを行う認定農業者を支援する事業でございます。

対象者は認定農業者で、麦、大豆、飼料作物等に取り組む生産組織には別な補助事業がございますので対象外としております。交付単価は10アール当たり1万円以内で、今年度35ヘクタールの集積を見込んでおります。

7ページでございますが、平地林保全整備事業でございます。予算額3,870万円でございます。森林の多面的機能の保全を図るため、森林公園内の平地林の整備及び園路の修繕を行うものでございまして、

県の補助事業でございます。

整備内容は、森林整備といたしまして、下刈りや間伐、さらに園路の整備や転落防止柵の整備等でございます。

○栗原委員長 大峰農業技術センター所長。

○大峰農業技術センター所長 続きます、8ページでございます。

水戸の梅産地づくり事業、予算額は360万円でございます。目的は、水戸市の主要な地域ブランドになっている梅を活用しまして、食用梅の生産をふやし、それぞれの農業団体、加工業者、行政等が連携しまして梅の加工、販売等に取り組むことによって、梅のブランド力の向上と農業者の所得向上を図るものでございます。

主な事業の内容ですが、県の補助金を活用しまして、苗木や圃場整備、これに対する支援を行ってまいります。農業技術センターにおいて、特殊なジョイント栽培というものを行っていますので、その苗をつくってまいります。(3)の梅の加工、販売については、今月も、平成27年度ですが、梅のお菓子のプロジェクトなども実施しております。さまざまな、そういう加工、販売の支援を行ってまいります。

9ページをごらんください。

特産農産物販売促進事業でございます。予算額は30万円でございます。農業者による6次産業化事業の経営が成り立つまでの農産物加工、販売促進等の一連の取り組みを支援し、付加価値の高い特産農産物を創出して、農業者の所得向上を図るものでございます。

これまで県の補助金等を活用して、青パパイヤ、ゴマなどの特産農産物化を促進してまいりました。加工機械等の施設整備も行っていました、今後、それを継続して、特に販路確保、こういうものを図っていくために、PRイベント等販売促進の事業を行ってまいります。

10ページをごらんください。

水戸の花絵巻事業でございます。予算額は940万円でございます。七ツ洞公園、こちらに秘密の花苑という花壇をつくっております。七ツ洞公園や中心市街地におきまして、四季折々の花や香りを楽しみながら回遊できる花の名所づくりを推進するものでございます。七ツ洞公園の花壇の育成、また、中心市街地の商店街等で運営管理していただいている花壇の支援を行ってまいります。

また、保和苑のあじさいまつり等のかきのアジサイ、これについて、花の技術者等もおりますので、地元の方々と協議をしながら支援を行ってまいります。

以上でございます。

○栗原委員長 弓野農業環境整備課長。

○弓野農業環境整備課長 続きます、ページを返していただきまして、12ページになります。

資料番号11の市単土地改良事業につきまして御説明申し上げます。本年度の予算額といたしまして、6,270万円を計上してございます。この事業につきましては、農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、農業用排水路などの小規模な農業用施設を整備するものでございます。

(1)といたしまして、市単土地改良事業の内訳につきましては、排水路整備事業といたしまして、渡里地区に270万円、加倉井地区に130万円、加倉井Ⅱ地区に128万円、興国地区に230万円、全隈Ⅰ地

区に120万円、上国井地区に150万円になっております。

環境保全事業といたしまして、成就院池に2,200万円、冠水対策事業といたしまして、飯島用水堰地区に530万円、附帯事務費等といたしまして113万円を計上してございます。

また、(2)のほうに、土地改良事業補助金の内訳等について計上してあります、市単土地改良事業補助金といたしまして、12地区を対象に699万円、国県補助土地改良補助金といたしまして、8地区に1,700万円を計上してございます。

なお、参考までに、13ページに地図を載せてございますので、後ほどお目通し願います。

続きまして、ページを返していただきまして、14ページになります。

資料番号12番の県営土地改良事業について御説明申し上げます。本年度の予算額といたしまして、1億230万円を計上してございます。この事業は、農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、農業基盤の総合的な整備を実施するものでございます。

(1)の県営土地改良事業負担金の内訳につきましては、畑地帯総合整備事業といたしまして、飯富岩根地区に2,751万円、柳河地区に6,846万円、湛水防除事業といたしまして、東大場・島地区に200万円、ストックマネジメント事業といたしまして、渡里台地地区に17万円、土地改良総合整備事業といたしまして、三原地区に65万円、経営体育成基盤整備事業といたしまして、萱場地区に121万円、農業水利施設震災対策事業といたしまして、島・秋成機場に110万円計上してございます。

また、(2)の推進協議会負担金につきましては、柳河地区畑地帯総合整備事業推進協議会負担金といたしまして、120万円を計上してございます。

なお、参考までに、15ページに地図を載せてございますので、後ほどお目通し願います。

続きまして、ページを返していただきまして、16ページになります。

資料番号13番のむらづくり総合整備事業について御説明申し上げます。本年度の予算額といたしまして、6,860万円を計上してございます。この事業は、活力と個性のある地域づくりを推進するため、内原地区農村振興基本計画に基づき、地域のニーズに応じて農業基盤及び農村生活環境の総合的な整備を実施するものでございます。

(1)といたしまして、むらづくり総合整備事業の内訳につきましては、農道整備事業といたしまして、中島地区に3,000万円、排水路整備事業といたしまして、出兵沢地区に680万円、自然環境整備事業といたしまして、湯泉池地区に1,730万円、皿池地区に1,100万円、附帯事務費等といたしまして、350万円計上してございます。

なお、参考までに、17ページに地図を載せてございますので、後ほどお目通し願います。

以上でございます。

○栗原委員長 それでは、質疑のある方は発言を願います。

渡辺委員。

○渡辺委員 今日卒業式というようなことで、ちょっと寄ってきたんですね。桜のつぼみが膨らんできて、咲こうかなというような時期は、別れの季節というようなことでもあって、今回もこの委員会から退職なされる部長さんもいらっしゃるかと聞いております。そういう別れの季節なんですけれども、いろいろこれまで

お世話になったという感謝の気持ちを込めて、ちょっといろいろ聞かせていただきます。

まず、最初なんだけれども、議案書②の3目農業振興費で、ちょっと聞き漏らしちゃったので、お伺いしたいんですけども、ページでいくと145ページなんだよね。

農業担い手支援関係経費というのが、前年対比で41%マイナスになっているということなのね。この意味が、何か国の採択が得られずというのを昨日ちょっと聞いたような気がしたんですけども、これをちょっと詳しく聞かせてくれる。国の採択が得られなかったというのはどういうことなのか、それをまず聞かせてください。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 昨年度、JA水戸で整備を希望しておりました米・麦共同乾燥調製施設、これが補助の要望を出しておりましたが、全国的に要望が多くて、要望を国で採択するに当たっては点数制で、点数の高いところから採択していくというような手法でございまして、幾つかの項目においてポイントがつけられまして、そのポイントを積み上げて、それぞれの事業計画の点数が出てくると。水戸農協の場合には、ちょっと点数が足りなくて国の採択に至らず、昨年度は事業が取り組めなかった。

その反省を踏まえて、どうするかをJAと検討して協議した結果、県の持ち分の点数もありますので、その点なども次年度は加味することができれば、国の採択の基準を満たしそうだというような見通しもありましたので、平成28年度に改めて、もう一度要求し直していくということで予算化、計上したところでございます。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 今のお話だと、いわゆる応募している、そういうJAさんが多くて、水戸の場合は、点数でその基準に合わなかったと、予算をいただけるような点数にならなかったということで、28年度、改めて県の持ち分などを活用しながら、もう一度申請するわけでしょう。

というと、これ、41%減らしちゃっていると、例えば採択しますよとなった場合、臨時会でも開いて、補正でも組んでやっていくのかな。その辺はどうなの。

○栗原委員長 吉川産業経済部参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 説明不足で申しわけありませんでした。国の補助事業のメニューが、強い農業づくり交付金というメニューでございまして、メニューの中身は幅広かったもので、担い手などを対象にするというような説明もありましたので、このJAの施設を、担い手育成の項目で水戸市は予算化していたんですが、去年はそれでだめだったと。実際には、今回のJA水戸の場合には、担い手というよりも、米づくりの農業の構造を改善して大規模な低コスト化を図るということなので、構造改善事業というところで水戸市で予算を上げたほうが成立しやすいということで、その目で28年度計上させていただきました……

[「何ページ」と呼ぶ者あり]

○吉川産業経済部参事兼農政課長 予算書②でいいますと、148ページでございます。

[「農業構造改善対策費」と呼ぶ者あり]

○吉川産業経済部参事兼農政課長 はい、149ページのマル事業で、強い農業づくり対策経費というところ

ろで、これがJA水戸の乾燥調製機、ここで計上させて……

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 そうすると、主要事業の米・麦共同乾燥調製施設整備支援事業とあって、これ、1億5,500万円計上していますよね。これがこれなのか。ちゃんと説明しないと、俺はこれかなとは思っていたんだけど、要は、こういうふうに目で分かれちゃうと、全く説明不足になっちゃうよ。ただ単に数字の羅列になっちゃうって、我々も内容まで精査できないから。

だから、例えば主要事業のこれに、去年の不採択になった分をこんな形で書いて、新しく今度はこういうことで予算措置をしたというようなことを言ってくれないと、わかりませんからね。これからまた、吉川課長はまだいるんでしょうから、またよろしくお願いします。

それじゃ、まず、主要事業の農業農村多面的機能維持事業というのがあるんですね。これが1億613万円かな。農地等の保全や長寿命化のための地域の共同活動を支援すると。私は余り農業のほう詳しくないので、この地域の共同活動って、どういうものなんですか。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 地域内にあります水田等の機能を維持するために、のり面の草刈り、水路の泥上げ、農道の砂利敷きなど、あるいは水路等の軽微な補修などに取り組む地域の組織活動に対して補助するものでございます。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 同じ方向性を持って、志を同じくする人たちが、共同で草刈りだの水路をきれいにしようというような形に対して、その活動に対して補助していくというようなことですね。その団体が52ありますよというようなことでね、わかりました。ぜひ、そういう横の連携を高めるという意味では、この補助というものは大きな役割を示すのかなと、果たすのかなというふうに思っております。

次のページの畜産クラスター事業、このクラスターって何ぞやと聞こうと思ったんだけど、集団とかという意味だというようなことで、よくわかりました。

この畜産クラスター協議会というのは、何人ぐらいで構成されているんですか。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 ちょっと手元に人数までは持ち合わせていないんですが、要綱等によりますと、畜産農家や畜産事業者、それから関係する組織、団体等で構成するというふうになっております。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 それじゃ、協議会、畜産、私も本当、こちらの関係もまた知識不足なので、どれぐらいの方が、畜産家が加盟しているのか、私はちょっとわからなかったんで聞いたんですけど、後でもいいです、教えていただいて。

それで、今回、牛舎2棟の新設ということなんですけれども、この牛舎というのは、1棟で大体何頭ぐらい入るものなんですか。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 今回、この事業で計画しておりますのは、4棟を全体で計画しております

して、そのうちの2棟は、平成27年度に独自に整備を進めております。残り2棟について、この国補事業で整備したいということで……

〔「違う。1棟で何頭入っているかと聞いているんだよ」と呼ぶ者あり〕

○渡辺委員 1棟で何頭ぐらいまで入るような牛舎なの。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 平均して、牛舎1棟500頭。

○渡辺委員 500頭入るの。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 失礼しました。250頭ですね、250頭。

○渡辺委員 1棟でね。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 1棟250頭平均になります。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 そうすると、目標ということは、1棟250頭入るということは、2棟で500頭が、これ目標の数になるのね。すぐにそんな250頭も入れられるわけないんでしょう。例えば、ある程度年次の計画のもとに牛をふやして行って、500頭にすると。この牛は、乳牛、肉牛なの。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 乳牛を計画しております。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 TPPで今度、そういう乳製品が関税が撤廃されてというふうな形になってくると、何か厳しい、そういう環境も出てくるのかなというふうには思っておりますけれども、こうやって一生懸命やろうという、いわゆる地域振興の中の農業の面で頑張っている、これは大体若い人なんでしょう。そういう人をサポートするという事なので、私はいいいことなのかなというふうに思っております。

機械リースを支援するとなっておりますけれども、この機械リースというのは、JAさん、農業公社でも機械リースをやっていましたよね、何かいろいろ。この機械とは違う機械なの、これは。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 ここの機械は、乳牛を飼育するために必要な機械、搾乳機械とか、そういうものです。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 総事業費が2億3,176万円かかる、約2億3,200万円のうち1億730万円、いわゆる補助をするということなので、非常に大きな補助額、補助率になると思うんです、半分ですからね。

そういう意味では、その補助をただ単に受け渡し、バトンタッチの仲介をしたというんじゃなくて、やはりその後も、やはりいろいろサポートをしていく必要があるのかなと。その補助額を見ると、ただ単にそれで終わりということではなく、そういうものもしっかり、今後サポートをしていただければというふうに思っております。

私のほうは以上です。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

鈴木委員。

○鈴木委員 今、渡辺委員さんから、畜産クラスター事業ということで、ちょっと関連して質問なんですけれども、今回、例えば牛舎というのは、地域的にはどちらに建てられるのか。

畜産クラスター計画に位置づけられたということで、今回新規ということで、これから続けていかれる中で、この畜産クラスター計画を作成した地域の関係者のものを、こちらで検討して予算をつけるというような形になるかと思うんですが、今回は牛舎ということで、例えば豚舎とか鶏舎とか、そういったこれからの計画みたいなものも、もしあればお聞かせいただきたいと思います。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 畜産クラスター事業は国補事業でして、規模の大きな事業を対象にしております。今のところ手を挙げているのは、この計画だけでございます。

具体的な中身といたしましては、内原地区にあります鯉淵学園の敷地の一角に有限会社瑞穂農場が乳牛の牛舎を建てて、酪農をするというような計画で、今話を進めているところでございます。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 ありがとうございます。またこれから、周知とかもしていかれるかと思うんですけれども、すごく大きな補助の事業なので、ぜひとも活性化のためにも頑張っていただきたいなと思います。

あと、農業技術センターの特産農産物販売促進事業、いただいた資料の9ページなんですけれども、30万円ということで、この6次産業化、8ページの水戸の梅産地づくり事業とも、本当にこれから、6次産業化をしっかり取り組んでいくということで、今回新規でこれをされたかなと思うんですけれども、具体的な事業については支援の内容はわかったんですけれども、青パパイヤ、ゴマのこれからの販路開拓ということをさっきおっしゃったんですが、もうちょっと今の状況を教えていただけたらと思います。

○栗原委員長 大峰農業技術センター所長。

○大峰農業技術センター所長 お答えいたします。

青パパイヤにつきましては、県の補助金を活用しまして、平成27年度に、冷凍庫または真空包装機、こういうものを購入しております。今後こういうものを利用して、いわゆる生で食べる青パパイヤだけではなくて、というのは、収穫が10月ごろに限られて、生だとそのときしか売れないということもありまして、例えば冷凍させたものを、例えばタイ料理店とか、いろんなところにも販売していく。そういう形での、長い期間にわたって販売をしていく、そういう取り組みも行っていきたいと考えております。

ゴマのほうについては、今年度、やはり県の補助金を活用しまして、ゴマの色彩選別機というものを購入しました。これによって、ごみとか、そういうものを取り除いた品質のいいものをゴマの会社に販売すると。また、いりゴマの加工についても、平成25年にこれも県の補助金で購入したものがあまして、こういうものにも、いわゆる品質を向上させて加工、販売につなげていきたいと、そういうことを考えております。

この30万円という、わずかではありますけれども、例えば、イベントのときにサンプルをつくったり、また、イベント自体で参加料が必要なものもあります。こういうとき、やはり農家の方にはかなり負担が大きいですので、そういうものについても支援を行ってまいります。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 ありがとうございます。本当に青パパイヤというのは珍しいですので、本当にぜひ水戸の目玉

にしていけるように、この事業を継続してしっかりやっていただきたいなと思います。

以上です。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

〔「1つだけ」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 内藤委員。

○内藤委員 資料の7ページ、3,870万円。平地林の保全整備ということですがけれども、これは、木葉下町ということは森林公園の中だよね。これは何、民間の業者に発注しているの。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 事業費の大小はあるんですが、毎年この事業をやっております。森林整備がメインの事業でございまして、森林の下刈り、間伐等が作業になりますので、林業整備等で登録しております森林組合等の団体3社で指名入札……

○栗原委員長 内藤委員。

○内藤委員 何年前だったかな、私、ちょうど森林公園に行ったときに、その方たちは請け負ったわけではないと思うんだよね。今、定年になった方々が何人が集まって、そういうところの整備、山刈りというのかな。それを、森林公園のところをやっていたんだよね。その人たちはお金もらっていないと思うんだ。ただ、そのとき言われたのは、これだけ広いところやっているんだから、油代くらい出してもらえると助かるんだよねなんて、ちょっと言われたことがあったんだけど、そういう人は今は入っていないの。

○栗原委員長 吉川参事兼農政課長。

○吉川産業経済部参事兼農政課長 この事業とは別に、森林公園の管理経費として、重立ったところの下草刈りですか、草刈り機での刈り払いなどは、地元の農家等に頼んで、日当などを払いながら、作業をお願いしているということはありません。

○栗原委員長 内藤委員。

○内藤委員 そうすると、ここに載っているやつとは関係ないわけだ。はい、わかりました。

それと、もう1点、梅づくり。これは、梅をつくっていて、最終的にはこれ、なった梅を漬けるわけでしょう。これはどこでやっているの。

○栗原委員長 大峰農業技術センター所長。

○大峰農業技術センター所長 私どもで始めました梅産地づくり事業は、最初に苗を植えたのが平成25年の春でございまして、ほとんどまだ収穫はございません。今のところは、ペーストに加工して、お菓子等で利用している段階でございまして。ただ、数年後にはかなりの収量が出てくると思いますので、そのときは、今お話の出た、例えば梅干しに漬けるとか、あとは梅酒の材料にする、こういうものが、かなり大きなロットで加工できると考えております。

○栗原委員長 内藤委員。

○内藤委員 それはどこですかね。植えた場所はどこにあるの。

○栗原委員長 大峰農業技術センター所長。

○大峰農業技術センター所長 これは、市内の各農家に植えていただいております、現在14名の方が、

ジョイント栽培という新しい栽培方法で栽培していただいています。

○栗原委員長 内藤委員。

○内藤委員 そうすると、私、この前ちらっと見たんだけども、私の下の方に根本漬物というのがあるんだけども、あそこを歩いているときに、梅の木の枝が横に伸びて行って、背の高さくらいで、そのことなのかな。

○栗原委員長 大峰農業技術センター所長。

○大峰農業技術センター所長 内藤委員から御指摘の畑が、一番広い面積を水戸でやっておられる方でございます。今、ちょうど防風のネットを立てまして、その青いネットに囲まれた、御指摘の1列にずっと並べた、あれがジョイント栽培でございます。

○栗原委員長 内藤委員。

○内藤委員 そのとき、ふっと思ったんだけども、確かにいいよね。見てもいいし、取るのも簡単だよね。私らの背の高さくらいだもんね。

あれは、実がなるころは、何かやらなければとられちゃうんじゃないの。いやいや、本当。だって、自分の手が届くくらいに、ずっと横に伸びているんだからね。そうすると、そこに実がなるわけでしょう。そういう対策というのは、今は何もないんだ。

○栗原委員長 大峰農業技術センター所長。

○大峰農業技術センター所長 実は、最近もリンゴなどで盗難等が発生しております。梅も、リンゴほど一個一個が高価ではありませんけれども、防犯の意味も込めて防風ネット、これを推奨しております。

その防風ネットを、例えばぐってとか、そこまでは、なかなか農家でも対策というのは難しいかなと考えております。

○内藤委員 わかりました。

○栗原委員長 いいですか。ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、次に、第7款商工費について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料について、順次説明を願います。

小田木参事兼商工課長。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 それでは、主要事業関係資料の18ページをごらん願います。

資料番号14番、創業支援総合推進事業でございますけれども、新規の事業でございますして、予算額が300万円となっております。起業創業を促進するため、それらの取り組みを一体的かつ総合的に推進するものでございまして、主な内容といたしましては、平成26年度に認定を受けました創業支援事業計画を推進するために設立いたしました水戸市創業支援ネットワーク協議会に参加いたします商工団体や金融機関などと連携いたしまして、セミナー、事業計画作成支援、創業融資制度、さらにはコワーキングスペースの活用などによって、創業者のサポートを行うものでございます。

また、新たに創業融資に対する利子補給補助金を創設いたしまして、創業者の開業に要する資金、さらには開業後の運転資金等、立ち上げに係る資金調達を行っていくというものでございます。

創業支援利子補給補助金につきましては、茨城県の創業活動支援枠、政策金融公庫の創業融資の枠等を活用いたしまして、融資を受けた者に対し、36カ月間の利子の1%分について補助するものでございます。

続きまして、19ページに参りまして、商店街活性化事業につきましては、予算額2,280万円でございます。商店街団体等が行う活力向上やにぎわいの創出を図る事業等を支援するものでございます。

主な内容といたしましては、(1)の商店街活力アップ事業補助金といたしまして、補助率2分の1で、補助額1団体250万円以内、28年度につきましては9団体の枠を予定してございます。

(2)の商店街活力向上事業補助金につきましては、県との協調補助によりまして、補助率5分の4以内、1団体240万円以内という補助金でございます。28年度は2団体の枠を予定してございます。

続きまして、資料の20ページをごらん願います。

水戸まちなかりノベーション事業につきましては、予算額540万円でございます。遊休不動産を活用いたしました都市型ビジネス等の集積を図り、衰退したエリアの活性化を目指すものでございまして、主な内容といたしましては、中心市街地の遊休不動産を題材といたしまして、周辺エリアの価値向上に向けました事業プランを作成いたしますリノベーションスクールを開催するほか、今年度開催いたしますスクールにおいて提案された事業プランの実現に向けました支援及び事業化後のフォローを行うものでございます。

○田口委員 これ、予算書の説明のところで、どの部分に入るんだか、ちょっと教えて。例えば、水戸まちなかりノベーション事業といっても、これが商業振興関係経費とか、中心市街地とか、そういうことあるから、事業ごとに、こっち説明がなっていないから。ちょっと、それ触れるだけでいいから。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 失礼いたしました。

先ほど説明いたしました18ページの創業支援総合推進事業につきましては、お手元の議案書②の156ページ、2目商工業振興費に該当する事業でございます。

19ページの商店街活性化事業につきましても同様に、156ページからの商工業振興費……

○田口委員 その説明の部分で、商工業金融経費という、157ページのところに、そのどこに入るんだということを説明してやらないと。説明が事業ごとになっていないから。創業支援総合推進事業とか商店街活性化事業とかというのは、事業ごとに説明で載っていないから、商業振興関係経費のどこですよという。

〔「商工業とか中心市街地と書いてあるだろう。そのどこに当てはまるんだと」と呼ぶ者あり〕

○小田木産業経済部参事兼商工課長 すみません、参考資料の18ページの創業支援総合推進事業につきましては、157ページのマル事業、商工業金融経費でございます。

続きまして、19ページの商店街活性化事業につきましては、議案書②、157ページの上から2つ目、商業振興関係経費でございます。

続きまして、20ページ、水戸まちなかりノベーション事業につきましては、上から3つ目の中心市街地活性化推進経費でございます。

〔「流れて読まなきゃわからなくなっちゃう」「資料の21ページからだよ」と呼ぶ者あり〕

○小田木産業経済部参事兼商工課長 大変失礼しました。

それでは、参考資料の21ページでございます。

資料番号17番が、商店街空き店舗対策事業でございます。こちらは、議案書②157ページの中心市街地活性化推進経費でございます。予算額500万円でございます。主な内容といたしましては、補助率は、改装費の2分の1を補助するもので、中心市街地におきます区域、そして、下市のハミングロードに面する区域における空き店舗に小売業、飲食業、サービス業などを新規出店する創業者に対しまして、100万円以内の改装費の2分の1を補助するものでございます。

続きまして、22ページに参りまして、水戸まちなかフェスティバル事業につきましても、議案書②157ページの中心市街地活性化推進経費に係る事業でございます。予算額は900万円となっております。国道50号を主会場に、第5回目となる水戸まちなかフェスティバルを9月25日に開催する予定でございます。

続きまして、23ページに参りまして、ベンチャービジネス育成・支援事業でございますけれども、議案書②の157ページの中心市街地活性化推進経費に係る事業でございます。予算額が1,950万円となっております。起業創業を目指す若い事業者に対しまして、コワーキングスペースの活用促進を初め、持続的な経営に向け、各種セミナーの開催等の支援を行うものでございます。

主な内容といたしましては、共有オフィス環境となるコワーキングスペース水戸の活用促進を図るほか、各種セミナーといたしまして、経営力向上、税務処理、販路開拓など、ベンチャー企業向けのセミナーを開催するほか、創業相談として、コワーキングスペース利用者等の経営支援や販路拡大相談などを行うものでございます。運営主体につきましては、一般財団法人水戸市商業・駐車場公社が行うものでございます。

続きまして、24ページに参りまして、事業名、中心市街地商業施設等の立地促進につきましても、同じく議案書②、157ページの中心市街地活性化推進経費に該当する事業でございます。予算額5,000万円でございます。新規の予算でございます。これまでの企業立地促進補助金を、より効果的な制度となるよう、中心市街地における支援内容を拡充いたしまして、商業施設等の立地促進を図るものでございます。

主な内容といたしましては、中心市街地におきます賃借物件への立地をするもので、市民を1人以上正規雇用するもの、そして、事業の用に供する床面積100平米以上の商業（小売）、サービス業を初めとした施設整備につきまして、下の表にございますとおり、店舗の面積区分に応じまして補助率3分の1を補助するもので、店舗の面積区分に応じまして、200万円から最大600万円を補助するものでございます。

続きまして、25ページに参りまして、企業誘致促進事業につきましても、議案書②157ページの一番下の企業立地促進経費に該当する事業でございます。予算額を7,680万円としてございます。企業誘致コーディネーターを配置するとともに、補助制度及び税の課税免除制度等を活用しながら企業立地を促進するもので、主な内容といたしましては、企業立地促進補助金、そして、企業誘致コーディネーター報酬となっております。

以上でございます。

○栗原委員長 小川観光課長。

○小川観光課長 続きまして、3日観光費につきましても、議案書②158ページ、159ページに全て載っておりますので、あわせてお目通しいただきたいと思っております。

資料番号 22, 事業名, 観光まつり開催事業につきましては, 観光行事助成経費でございます。黄門まつり及び梅まつりなどの開催によりまして, 観光誘客の促進を図ることを目的といたしまして, 各まつり実行委員会等に補助金の支出を行うものでございます。補助金額につきましては記載のとおりでございます, 合計額 6,431万5,000円となっております。

続きまして, 27ページ, 資料番号 23, マスコットキャラクター活用事業につきましては, 観光事業経費の中に含まれてございます。マスコットキャラクター「みとちゃん」の周知, 活用によりまして, 本市の魅力を広くPRするとともに, 本市のイメージアップを図ることを目的といたしまして, 県内外各イベントへの参加, キャンペーンなどを行うなど観光PRを行ってまいります。その他, ノベルティグッズの製作や配布, みとちゃんラッピングバス広告の掲載, みとちゃんお誕生会の開催などを主な事業として実施してまいります。

ページを返していただきまして, 28ページをお願いいたします。

事業名, 花の名所漫遊バス周遊事業につきましては, 観光事業経費の中に含まれてございます。桜の名所, ツツジの名所, アジサイの名所, 菊花展, 紅葉の名所など, 四季折々, 市内にある観光地を回遊させることで, 交流人口の増加を図ることを目的としてございます。

運行計画につきましては記載のとおりとなっております, 合計 12 日間を計画としております。予算額につきましては, 210万円となっております。

29ページをお願いいたします。

事業名, 弘道館・水戸城周辺の魅力づくりの推進につきましては, 観光施設整備事業費となっております。弘道館の日本遺産の認定, 大手門及び二の丸隅やぐらの復元を初めとする二の丸周辺整備によりまして, 現在多くの観光客が訪れております。今後, さらなる観光客の増加が予想されますことから, 弘道館の東側用地, 弘道館から大手門を見まして向かって左側, 国の官舎とかがある用地のことでございますが, そこを取得, 整備していくものでございます。

28年度につきましては, 施設計画, 敷地計画, 概算事業経費, 整備の考え方などを整理した基本計画を策定してまいるのでございます。不動産鑑定委託とあわせて, 300万円の予算の計上となっております。

ページを返していただきまして, 30ページをお願いいたします。

ロマンチックゾーン整備事業につきましては, 観光施設整備事業費の中に含まれてございます。国道 118 号線から保和苑へアクセスする道路でございます市道上市 11 号線, 通称参道と呼ばれている道路でございますけれども, 路面を美装化(カラー舗装化)しまして, 道路景観整備を進めてまいるのでございます。平成 28 年度は, 市道上市 11 号線の整備に向けた詳細設計を実施してまいるので, 予算額 500 万円を計上させていただいているところでございます。

以上でございます。

○栗原委員長 それでは, 質疑のある方は発言を願います。

渡辺委員。

○渡辺委員 今, 説明のあった議案については賛成をするという立場から, 二, 三, ちょっとお聞かせをい

ただきたいんですね。

今回、商工行政のほうで、ちょっとこれ、主要事業をみただけでも、ベンチャービジネス育成・支援事業に1,950万円、水戸まちなかりノベーション事業に540万円、商店街空き店舗対策事業に500万円、また、中心市街地商業施設等の立地促進で5,000万円、企業誘致促進事業で7,680万円、トータルすると1億5,670万円が計上されているんですね。

これは、新しいネーミングになっているものもあるんですけども、過去に実は同じような趣旨で、中心市街地の活性化、活力を求めようということでやってきた経緯があるんです。ですから、私はこれは賛成しますよ。ただし、年度末になって不用額が多く出るなんていうことがないようにしてもらいたいの。

それは、例えば本会議の中でも、企業立地のほうの27年度では、水戸西流通センターに1つ入ったと言いましたよね、何か東京の業者が。あれはどういう企業で、あそこに本社機能が来たんですか、水戸西流通センターに。その辺のところをちょっと、1点だけ聞かせてください。

1億5,670万円という金額の重さも、実はしっかり受けとめないと、先ほど言ったように、過去にも同じような系統のことをやってきて、それで右肩下がり、今の現状があるということなので、やはり私は、この予算をここに計上した以上、やっぱりしっかりやらなくちゃいけないのかなというような気がしております。

特にコワーキングスペース、この間オープンしました。私も行ってきているし、あの前も通ります。やはり、今回あれを、委託というんじゃないんでしょうけれども、商業・駐車場公社が管理運営するというようなことでやっておりますが、やはり商業・駐車場公社の機能、そういうものを考えた場合、商工課がしっかり前面に出ていかないと、私、これ、なかなかうまくいかないような気がするんですよ。せっかくスタートさせても、同じようなことを前にもやっているんですから、名前を変えて。だから、やっぱり真剣味を持って取り組んでいただきたいというようなことを、私はぜひお願いしておきます。

ですから、1点だけ、水戸西流通センターに入った去年のやつ、それを教えてください。

○栗原委員長 小田木参事兼商工課長。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 ただいま渡辺委員から御質問がありました平成27年度の企業誘致の活動の実績でございますけれども、水戸西流通センターに立地したものににつきましては、記録メディアの製造、販売を行います物流倉庫を、東京の晴海から水戸西流通センターに移転したものでございます。

施設につきましては、既存の他事業者が持っていた倉庫を賃借いたしまして、物流倉庫としての拠点機能を水戸に置くというものでございまして、3月1日から事業が開始されてございます。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 そうすると、27年度の企業の誘致促進事業も、どれぐらいの予算を計上していたんだっけ。

○栗原委員長 小田木参事兼商工課長。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 27年度の予算につきましては、企業立地促進補助金としては1億円を計上してございまして、ただいま説明いたしました記録メディアの製造、販売につきましては、この補助金を活用せずに自前で設置するというものでございまして、補助金を活用した事業につきましては、現在、酒門町にあります食品の製造、販売を行う事業でございまして、現在、増設工事等の作業を進めているとい

う状況でございます。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 この新しい企業、また創業者支援ということは、大変大事なことだと私も理解いたしております。ただし、今回の水戸西流通センターのほうも、いわゆる本社機能が移転して、そこで雇用が発生するとかじゃなくて、物流の拠点としての倉庫というようなイメージなので、物だけの問題で、なかなか生産性のある、水戸市の地域振興に寄与するという部分までは、まだ入っていないような気がするんですね。

ですから、今年、去年1億円、手当てしてやってきたわけですから、今年はまださらに、コーディネーターもなれてきたろうし、その仕事に、また熟知してきたはずなので、やはり目に見える、例えば中心市街地地区にそういうものを誘致したり、また本社機能が移転したりと、ぜひそういう活動を、さらに醸成していただきたいというようなことをお願いしておきます。

いずれにしても、活力源である若い人の創業支援とか、また空き店舗対策等にしても、やっぱり実のある、ハートのある対応をしていかないと、幾ら若い人が、じゃ仕事を始めようかなといても、会社を立ち上げるときの税制面のプロの人に相談したくても、そういう人がいないとか、あなたの考え方だったら有限会社のほうがいいよというような、そういうサジェスションできる、そういう人も、きちっと俺は手当てをしておくべきなのかなと思いますよ。

そういうところもお願いしながら、この議案については賛成いたします。

それと、観光行政で一つ聞かせてください。

先ほど、弘道館・水戸城周辺魅力づくりの推進で300万円、今回、トイレとか、物産とか販売とか、そういうものの基本計画を立てるといようなお話だったと思うんですね。

2つ、ちょっと私、懸念することがあるので、一つは、あそこに北澤売店という売店があるんですね、弘道館の敷地内に。あれは、鹿島神社の隣にある八卦堂の中にある弘道館記の拓本とか、そういう特性のあるものをメインに販売しているのです、例えば、その北澤売店さんと、今度、計画を立てているものの整合性とか協調性、そういうものが、私は基本的に、まず構想を考えるときに、それを頭の隅のほうにきちっと入れた上で考えていただきたいというのが1点です。

もう一点は、弘道館は県が管理しているんですね、土木部が。土木部だから、意外とあそこにいる館長さんというのは、土木関係の人が来ていますよ、ずっと、本当に。だから、意外と、そういう文化的な立場で弘道館を見ていなかった。また、弘道館の果たした役割なんていうのは勉強もしなかったというような館長さんが、過去には多かったですよ。

お願いしたいのは、水戸市でも市民協働ということで、すごく今、力を入れているでしょう。何でこれを市民と水戸市だけの協働でやるのか。本来ならば、あそこは県と水戸市が協働でやるべき場所だよ。県のほうにもきちっとした、こういうものをやるので、県としても、例えば支援できるような体制はないのか。まだつくっていないので、そういうものを含めながら、これからは取り組んでいただく28年度にしてくれば、ありがたいなというふうに思っております。

以上です。いいですよ、答えは。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

鈴木委員。

○鈴木委員 まず1点目ですが、19ページの商店街活性化事業ということで、1つ目は商店街活力アップ事業補助金で、街路灯とか環境リサイクル、そういったところに補助をしていくということですが、2つ目の商店街活力向上事業補助金の内容を少し説明していただきたいのと、あと、平成28年度は2団体予定しているということで、ちょっとその団体についても御紹介いただけたらと思います。

○栗原委員長 小田木参事兼商工課長。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 ただいま鈴木委員から御質問がありました商店街活力向上事業補助金でございますけれども、この事業につきましては、県との協調補助でございます。1年目に魅力ある商店街づくりのための調査及び計画を立てまして、2年目、3年目で、その計画に基づく活力ある魅力ある商店街づくりのための、さまざまな事業を実施していくというものでございます。

事業の具体的な内容につきましては、プランを立てた後に、その事業を採択すべきかどうかというもの、魅力ある商店街づくりに資するものかどうかというものを精査した上で、採択をしていくというシステムになってございます。

28年度の事業予定でございますが、南町2丁目及び3丁目地区が事業を平成27年度も実施しております。2年目の事業として事業を実施してまいります。また、もう一件につきましては、現在、赤塚駅南口におきまして、事業計画等の作成を進めているところでございまして、その赤塚駅南口の商店会を補助対象予定としているものでございます。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 わかりました。ありがとうございます。

あと、24ページの中心市街地商業施設等の立地促進ということで、特にはないんですけれども、ただ、これから市民会館を建設していくこの五、六年の中で、攻めの立地促進という、これは、今の中心市街地のさまざまな商店とか、そういったところを見ていますと、本当にそれぞれ頑張っていらっしゃると思うんですけれども、魅力ある、本当に、先ほども課長からもあったとおり、魅力のアップしたそういう商店街をつくっていくためには、やはりこういったものに来てもらいたいというような、市が積極的に誘致していくような、そういう攻めの立地促進をぜひお願いしたいと思うんですけれども、それについてはいかがでしょうか。

○栗原委員長 小田木参事兼商工課長。

○小田木産業経済部参事兼商工課長 ただいま鈴木委員から御質問のありました、資料24ページの中心市街地商業施設等の立地促進でございますけれども、これまでの空き店舗対策事業との大きな違いといたしましては、小売業、サービス業だけでなく、商業、サービス業を初めとしたほぼ全ての業種を対象にいたしまして、面積要件の最低限を100平米まで引き下げて、より使いやすい補助制度として立地促進を図っていくものでございます。

現在、企業立地に向けまして、昨年を実施いたしました3,000社への企業立地のアンケート調査、この結果等をもとにいたしまして、商業、サービス業だけでなく、さまざまなビジネスについて、中心市街地への企業立地を図っていくということで努力してまいります。

また、あわせて現在、国の認定を受けます中心市街地活性化基本計画の策定を進めておりまして、その中で、水戸駅周辺地区、南町周辺地区、泉町周辺地区、大工町周辺地区、それぞれの地域の特色に合ったまちづくりを進めていくということが、市だけでなく、水戸市中心市街地活性化協議会の中でも議論されているところでもありますので、それぞれの地域の特色を伸ばすような業種の誘致に努めてまいりたいと考えております。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 ぜひ、本当に魅力ある商店街づくりのために、さまざまな事業がありますけれども、本当に成功させていけるように、市民会館が完成のときには、商店街も本当に活性化しているというような目標を持って、ぜひやっていただけたらと思います。

あと、もう一点は、26ページの観光まつり開催事業なんですけれども、今回、予算が5.8%の増ということで、特に去年、おととしから比べて、ここに力を入れていく、また黄門まつりについても何か新しい取り組みをするかとか、そういったのがあれば、ぜひお聞かせいただきたいと思っております。

○栗原委員長 小川観光課長。

○小川観光課長 力を入れる取り組み、もしくは新たな取り組みについての御質問にお答えいたします。

昨年初めて開催いたしました水戸のラーメンまつりにつきましては、7万人という集客がございました。来年度につきましては、ゴールデンウィークに開催してまいり、さらに大きな集客を図ってまいりたいと考えてございます。

また、さらに、予算額につきましては大幅な増はないんですけれども、工夫を凝らしまして、予算のかからない工夫で盛り上げてまいりたいと考えてございます。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

[発言する者なし]

○栗原委員長 ないようですので、次に、第11款災害復旧費中産業水道委員会所管分について、質疑のある方は発言を願います。

[「ありません」と呼ぶ者あり]

○栗原委員長 ないようですので、次に、第3表債務負担行為について、質疑のある方は発言を願います。

[「ありません」と呼ぶ者あり]

○栗原委員長 ないようですので、議案第25号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第27号 平成28年度水戸市公設地方卸売市場事業会計予算について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料の説明を願います。

綿引公設地方卸売市場長。

○綿引公設地方卸売市場長 市場活性化事業につきまして御説明申し上げます。

資料の31ページをお開き願います。

議案書②の295ページも、あわせてごらんいただきたいと思っております。295ページにつきましては、市場運営経費に係るものでございます。

市場活性化事業でございますが、予算額につきましては250万円を計上しております。市場を広く一般

市民に開放し、市場の活性化や消費の促進を図るため、各種のイベントを実施するものでございます。

内容につきましては、みとつぼわくわく感謝市、第2土曜日の朝市、市場見学会や料理教室及び年末感謝市などがございます。

説明は以上でございます。

○栗原委員長 それでは、質疑のある方は発言をお願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第27号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第28号 平成28年度水戸市駐車場事業会計予算について、質疑のある方は発言をお願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第28号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第29号 平成28年度水戸市農業集落排水事業会計予算について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料の説明をお願いします。

弓野農業環境整備課長。

○弓野農業環境整備課長 それでは、主要事業関係資料の32ページになります。

農業集落排水整備事業について御説明を申し上げます。

本年度の予算額といたしまして、2億160万円を計上してございます。この事業は、農業用排水の汚濁防止により、農業生産性の向上と農業生活環境の改善を図るために、農村地域において、し尿、生活雑排水などの汚水処理施設を整備するものでございます。

事業の内訳につきましては、処理施設機能強化事業といたしまして、宿根古屋地区に418万円、金谷地区に1億5,511万円、管路整備事業として4,201万円、附帯事務費等といたしまして30万円計上しております。

説明は以上でございます。

○栗原委員長 それでは、質疑のある方は発言をお願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第29号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第36号 平成28年度水戸市水道事業会計予算について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料について順次説明をお願いします。

米川水道整備課長。

○米川水道整備課長 それでは、平成28年度の主要事業関係資料に基づきまして、水道部提出資料により御説明いたします。

1ページをお開きください。

この事業は、説明書④の4ページ、資本的支出、建設改良費、目の整備事業費と改良事業費に含まれております。

それでは、水道施設耐震化事業の推進について御説明いたします。

1の目的でございますが、さきの東日本大震災の教訓を踏まえ、地震等の災害時における飲料水などの確

保を図るため、老朽化した管路の更新に合わせた耐震化や浄水施設の耐震化を進めるものでございます。

2の平成28年度の予算額は、11億2,058万7,000円でございます。

3の事業内容につきましては、(1)の水道整備課で行います配水管耐震化事業は7億3,580万4,000円で、基幹管路及び主要管路の耐震化を図るものでございます。

基幹管路の耐震化の予算額は、5億2,356万2,000円でございます。口径300ミリメートルから口径600ミリメートルの延長1,215メートルを施工いたします。

主要管路の耐震化は、2億1,224万2,000円でございます。口径100ミリメートルから口径250ミリメートルの延長2,659メートルを施工いたします。

また、配水管布設替実施に当たり、設計業務委託費として1,278万7,000円を計上しております。

次に、2ページをお開き願います。

(2)の浄水管理事務所の水道施設耐震化事業は、3億7,199万6,000円でございます。水道浄水施設において、開江浄水場の浄水施設である沈殿池及び枝内取水場の導水施設である沈砂池の耐震補強工事を施工するものでございます。

開江浄水場の沈殿池の耐震補強工事は、1億7,733万6,000円でございます。枝内取水場の沈砂池の耐震補強工事は、7,603万2,000円でございます。

また、これらのほかに、3施設の耐震補強の設計業務委託及び電気設備設置工事などの費用として、1億1,862万8,000円を計上しております。

続きまして、3ページをお開き願います。

資料2の配水管整備・受託工事業について御説明いたします。

この事業につきましては、説明書④の4ページ、資本的支出、建設改良費、目の整備事業費と、受託工事につきましては、説明書④の2ページ、水道事業費、営業費用、目の受託工事費及び4ページの資本的支出、建設改良費、負担事業費に含まれております。

それでは、内容について御説明いたします。

1の目的でございますが、水道水の適切な水圧と水量を安定的に供給するため、配水管網の整備と配水管の更新及び道路工事や下水道工事に伴う配水管の布設がえを実施するものでございます。

2の平成28年度の予算額は、9億857万4,000円でございます。配水管整備事業につきましては、5億9,588万1,000円でございます。受託工事業につきましては、3億1,269万3,000円でございます。

3の事業内容につきましては、平成28年度の配水管整備事業と受託工事業の施工延長は、全体で1万9,786メートルを計画しております。配水管整備事業は、管網整備や老朽管更新等の1万2,096メートルでございます。受託工事業は、下水工事等に伴う移設等の7,690メートルでございます。

事業ごとの内訳につきましては、下の事業内容の表をお目通し願います。

○栗原委員長 小田木技監兼浄水管理事務所長。

○小田木水道部技監兼浄水管理事務所長 続きまして、資料3でございますけれども、老朽施設の更新事業について御説明申し上げます。

説明書④の4ページの資本的支出、建設改良費の改良事業費でございます。

目的としまして、浄水場などの水道施設は、昭和40年代から50年代にかけて整備したものが多く、老朽化した施設及び設備の計画的な更新や改良を行い、災害に強い水道施設を整備することにより、水道水の安定供給を図ります。平成28年度の予算額は、5億1,791万5,000円です。

事業内容としまして、楮川ダム取水塔4号取水ポンプの取りかえ工事、1億6,220万5,000円です。経年劣化が進んでいます楮川ダム取水ポンプを年次計画的に改良、取りかえをすることにより、施設の延命化を図ります。ほか9件、3億5,571万円を予定しております。

以上です。

○栗原委員長 小林給水課長。

○小林給水課長 資料ナンバー4、5をお開きいただきます。

有収率向上対策事業について御説明いたします。

説明書④、水道事業費、1項営業費用、2目配水及び給水費の中に含まれている事業でございます。

事業の目的といたしましては、漏水調査を継続して行うことにより、漏水箇所の早期発見、早期修理に努め、有収率の向上を目指すものでございます。平成28年度の予算額は、2,985万3,000円を計上しております。

この中身でございますが、まず、地域を絞って毎年計画的に行っております給水管漏水修理、1万8,086件を予定しております、959万7,000円でございます。それと、検針時に行って発見される宅地内の漏水調査でございますが、1,686件、1,983万5,000円、そのほかに、幹線道路等で漏水していて、早急に漏水箇所を特定しなければならない8件、42万1,000円を含めまして、2,985万3,000円でございます。

続きまして、資料ナンバー5をお開きいただきます。

鉛製給水管解消事業でございます。説明書④の2ページ、水道事業費、第1項営業費用、2目配水及び給水費の中に含まれております事業でございます。

水戸市水道事業基本計画（第3次）に基づきまして、鉛濃度の一層の低減化を図るため、配水管から分岐されております給水管に使用されている鉛製給水管をポリエチレン管等に更新し、より安全で安心な水道水の供給を図ることを目的といたしまして、早期の解消に努めるものでございます。

28年度の予算額は、4億8,531万1,000円でございます。内訳を申し上げますと、道路部及び宅地内での漏水修理工事1億9,888万2,000円、それから、道路工事等における切りかえ工事1億508万5,000円、それから、宅地内の量水器前後の取りかえ工事を3,399件予定しておりますが、1億8,134万4,000円でございます。

○栗原委員長 青木経理課長。

○青木経理課長 続きまして、7ページの資料ナンバー6の未利用財産の活用事業についてでございます。

説明書④の2ページ、支出の中の1款水道事業費、1項営業費用、5目総係費の中の経費でございます。

内容につきましては、水道部未利用財産等有効活用指針に基づき、芦山浄水場附属用地の適正な評価額を把握するために不動産鑑定を行うほか、インターネットオークションシステムにより、柳河水源地の再度の

売却を図るものでございます。

また、枝内浄水場跡地など、その他の財産につきましても、個々の現状を整理し、水道施設としての利活用や危険な老朽施設の解体撤去など、今後の利活用に向けた計画を進めてまいります。予算額は34万1,000円でございます。

なお、インターネットオークションシステムの利用料は、落札が決定した場合に支払います。

以上でございます。

○栗原委員長 米川水道整備課長。

○米川水道整備課長 続きまして、主要事業関係資料の8ページをごらんください。

応急給水拠点拡大のための貯水槽設置事業についてでございます。

これは、説明書④の4ページ、資本的支出、建設改良費、目の諸設備費の中に含まれている事業でございます。

それでは、説明させていただきます。

1の目的でございますが、災害等による水道水の断水時に市民の飲料水を確保するため、応急給水拠点の拡大を推進するものでございます。28年度の予算額は、278万7,000円でございます。

この事業の内容につきましては、平成29年度に計画しております貯水槽の設置に向けて、28年度にその貯水槽設置の実施設業務委託を実施するものでございます。

○栗原委員長 小田木水道総務課長。

○小田木水道総務課長 9ページの資料ナンバー8の水道水需要拡大に向けた積極的なPR事業につきましては、説明書④の2ページ、1款水道事業費、1項営業費用、5目総係費に含まれている事業でございます。

目的につきましては、お客様であります市民からのニーズに対応する情報発信に積極的に努め、安心、安全な水道水を引き続き利用していただくとともに、水道水の利用促進に向けた取り組みを実施することにより、経営の原資であります水道料金収益の安定的な確保に努めるものでございます。予算額は257万7,000円でございます。

事業内容につきましては、お客様へのアンケート調査費用、PRパンフレット、イベント出展費用などでございます。

説明は以上でございます。

○栗原委員長 それでは、質疑のある方は発言を願います。

[発言する者なし]

○栗原委員長 ないようですので……

[「ちょっと待って」と呼ぶ者あり]

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 一応、水道の今の議案については、私は賛成なんですけれども、ちょっと2点ばかり。

まず、鉛製の給水管の解消対策事業なんです。鉛管、発がん性があるということで、知らず知らずに水を飲んじゃっているというようなことで、何が原因でそれになるかというのは、また別問題なんですけれども、今回28年度、1億8,134万4,000円で、3,399件が載っているんですけれども、これ

は、老朽化した鉛管などの工事、今後、あと何年ぐらいでこれ、解消になるんですか。

○栗原委員長 小林給水課長。

○小林給水課長 水戸市第6次総合計画及び水戸市新水道事業計画（第3次）におきましては、平成35年度を目標としていましたけれども、より安全で安心な水を早急に届けるためには、工事を前倒して、より多くの解消工事を行おうと計画し、平成34年度を全面解消の目安として今動いております。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 35年を34年ということで、7年ですか、これから先ね。そういう計画でというようなことなので、ぜひ、1年の前倒しじゃなくてもいいので、もっともっと早くてもいいんでね。

要は、大体こんな鉛管が入っているところは、古い町が多いと思うんですよ。いわゆる新興住宅地じゃなくてね。ですから、そういうところの方は、長年にわたって鉛管で、鉛を飲んでいるかどうかわかりませんが、そういう環境にあるものですから、なるべく、本当に市民の安全、また安心できる生活環境を構築する上においても、ぜひ積極的に取り組んでいただきたいというようなことでございます。

それとあと、もう一点、何だか、水需要拡大に向けた積極的なPR事業についてとあるんですけども、これ、水道部で何かPR雑誌を出していますよね、何だっけ、新聞。あれとはまた別なんですか。

○栗原委員長 小田木水道総務課長。

○小田木水道総務課長 年2回、水道部の広報物として出しております水都だよりとは、また別でございます。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 積極的なPRをしていくんだという趣旨はよくわかりますが、今後、いわゆる人口減というようなことで、水道の需要もそれに伴って、私は右肩下がりというふうな、これ、物理的に当たり前の話なので、例えば、市場のニーズの把握と書いてあるんだけど、市場のニーズってどういうことなの。どういうニーズが考えられるのか、俺、よくわからないんだよね、水に対してのニーズというのが。その辺のところは、どういうふうに考えているのかな。

○栗原委員長 小田木水道総務課長。

○小田木水道総務課長 市場のニーズでございますけれども、お客様が水戸市の水道部の水道水に何を求めて、何を要求しているのか、また、何が必要であるかということ、今、水道水をどうしても飲料水として飲む率が少なくなっておりますので、そのようなものも含めまして、アンケート等として調査をいたしまして、お客様の求めに応じたような、積極的なPRに努めてまいりたいと考えております。

○栗原委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 よく趣旨はわかりますけれども、水に対して、そういう、水道水にこだわっている方というのはいらっしゃるんでしょうけれども、どちらかという、ほら、今、ミネラルウォーターとか、いろんなのが出てきているから、水道水がそれにかわる水ですよというようなPRはできないと思うんでね。

私が一番、こういうPRをしなくちゃならないのは、いわゆる受益者負担の、水道水を使っている使用料の未収と、しっかり支払っている方との、いわゆる格差。公正感、公平感がなくなっちゃうんだよ。全然金も払わないで、たらふく水を飲んでいるなんていうのは、まずい話なんでね。それで、払わなくてもいいん

だなんていう、そういうことを、ややもすると言っている人もいらっしゃるのかもしれないので、できれば、そういう未収対策、例えば、水戸市では困っていますよというようなPRだよ。真面目に飲んでいての方が、負担している方がいるのに、そういう方がいらっちゃって、非常にそういうところでは困っているというような、そういうPRも、あわせて私は考えるべきではないのかなというふうに思いますので、一応これ、28年度、そういうPR、ニーズの把握をするんだったら、そういうのも含めてお考えになっていただきたいというふうに思っております。

以上です。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

鈴木委員。

○鈴木委員 主要事業関係資料の4ページの老朽施設の更新事業についてなんですけれども、先ほどの説明で、昭和40年から50年に整備したものを随時やっているということで、全体の大体何%ぐらいまで、40年から50年に整備したものの事業ですか、どのぐらいまで進んだのか。パーセントで結構ですので、お尋ねいたします。

○栗原委員長 小田木技監兼浄水管理事務所長。

○小田木水道部技監兼浄水管理事務所長 水道施設としまして、管理本館を初め、配水池、浄水施設等で33カ所ありまして、耐震診断を行ったのが20カ所で、61%行っております。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 ありがとうございます。また随時やっつけられるということで、よろしく願いいたします。

もう一点なんです、8ページの耐震型循環式飲料水貯水槽なんですけれども、この1基というのは、平成29年度に工事に取りかかるということで、どこに設置をされるのか。また、今言った循環型とは、今後災害時における応急給水施設としてまたつくっていかれるのか、その辺をお聞かせください。

○栗原委員長 米川水道整備課長。

○米川水道整備課長 ただいまの御質問についてですが、まず、設置の計画なんですけれども、水戸市第6次総合計画の中で、平成35年度までに5基を増設する計画でおります。その中で、3カ年計画の中で、29年度が1基、30年度が2基の計画をしておりますが、今現在、どこが最適なのかということで、いろいろ調査をし、あと地元の方とも協議しながら、進めてやっていきたいと思っております。

また、今現在の耐震貯水槽は100トンの貯水槽なんですけれども、これにつきましても、今後設置するに当たっては、その容量とか、あるいは、今現在の貯水槽は地下式なんですけれども、地上式とかいろいろございますので、いろんな型式、いろんな対応をしながら考えて、今後決めていきたいと思っております。

○栗原委員長 鈴木委員。

○鈴木委員 ありがとうございます。

平成29年度については、場所は決まっているんですか。

○栗原委員長 米川水道整備課長。

○米川水道整備課長 今現在、27年度からいろいろ調査をしております、今検討しているところです。28年度において、早々に場所の選定をしまして、それに対応する形で実施設計をしたいと思っております。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 次に、議案第39号 水戸市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について、質疑のある方は発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第39号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第41号 平成27年度水戸市一般会計補正予算中第1表中歳出中第5款労働費、第6款農林水産業費及び第7款商工費について質疑を行います。

初めに、第5款労働費について、質疑のある方は発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、次に、第6款農林水産業費について、質疑のある方は発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、次に、第7款商工費について質疑を行います。

それでは、執行部から主要事業関係資料の説明を願います。

小川観光課長。

○小川観光課長 お手元の資料、平成28年度主要事業関係資料、産業経済部提出の資料をごらんください。33ページをお開き願います。

議案書⑩の32ページ、33ページをお開き願います。

インバウンド観光（国際観光）推進事業についてでございます。こちらにつきましては、観光事業経費及び観光団体助成経費の2つの経費が合わさったものでございます。

国際観光を推進するための訪日外国人動態調査などのマーケティング調査を行うとともに、海外への観光プロモーションや海外旅行博への参加等を実施しまして、戦略的な情報発信を行ってまいります。また、外国人観光客の受け入れ体制を強化するため、外国語版観光情報誌の作成や、さまざまな観光や産業関係者と協働しながら、観光地域づくりを実現するための調整機能を備えた組織を想定いたしました日本版DMOの立ち上げを見据えて、観光協会においてエキスパート人材を登用するものでございます。

ちなみに、DMOにつきましては、ディステーションマーケティングオーガニゼーション、ディステーションにつきましては目的地や旅行、マーケティングにつきましては流通や市場など、オーガニゼーションは組織という意味でございます。

観光事業経費につきましては、海外旅行博への参加事業の100万円のほか、訪日外国人の動態調査を初め、動画を活用したプロモーションなどを合わせまして、合計3,200万円を計上してございます。

観光団体助成経費につきましては、水戸観光協会の運営補助金といたしまして、1,300万円を計上しているところでございます。

以上でございます。

○栗原委員長 質疑のある方は発言を願います。

渡辺委員。

○渡辺委員 反対するものではないんですけれども、ほんの二、三分でいいので、ちょっと意見を述べさせてもらいますね。

要は、このインバウンド観光については、例えば茨城県内でも、つくば市、潮来市、笠間市、北茨城市、そのほかも同じことをやっているの。これは今、まさしく国のそういう施策のもとで、どこでもやっているんですけれども、いわゆる、どこも金太郎あめになっちゃだめなのね。

例えば、今回は台湾、中国となっているけれども、思い出してごらん。ほんの四、五年前は、韓国のアジア航空が来ていたから、みんなで韓国語を勉強しよう、韓国の人たちの受け入れ体制をつくらうと、予算かけてやったんだよ。

よく考えると、主体性のない、自立性のない、そういう観光施策になっちゃいけないと私は思っているの。やはり、ほかのところと、全部競合しているし、これ以外の全国の市町村が同じことを考えてやっているんですよ。だから、その中で個性のあるもの、ほかとの差別化をしていかないと絶対生き残れない。

例えば、今回、観光団体助成経費として、観光協会に1,300万円いくわけですよ。今度は観光協会で、これ、しっかりやらないと大変なことになるし、その辺のところをしっかりとめてほしいの。ただやればいいんだ、ほかがやってるからうちもやるんだなんていう発想じゃだめ。こんなに4,500万円も経費をかけるわけだから、その辺のところを、私は意見として述べておきますので、しっかりとめてやっていただきたいと。

今、これ、ベトナム語だって必要になってくるよ。今、水戸ホーリーホックにベトナムの選手がいるでしょう。ベトナムから観光団が応援に来るんだとなったら、水戸市の発想だと、すぐベトナム語をみんなで覚えて受け入れ体制をと、そうなっちゃうんだよ。目先のことで、ばばばっと動かないということを、しっかりとした理念、信念を持って、ポリシーを持って、私は進めていただきたいというようなことを意見として述べておきます。

○栗原委員長 ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第41号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第43号 平成27年度水戸市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第1号）について、質疑のある方は発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第43号についての質疑を終わらせていただきます。

○栗原委員長 次に、議案第44号 平成27年度水戸市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）について、質疑のある方は発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第44号についての質疑を終わらせていただきます。

次に、議案第49号 平成27年度水戸市水道事業会計補正予算（第2号）について、質疑のある方は発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○栗原委員長 ないようですので、議案第49号についての質疑を終わらせていただきます。

以上で質疑は全て終了しました。

それでは、本日の委員会はこの程度をもって散会したいと思います。

なお、22日火曜日の委員会は午前10時に開会したいと思いますので、よろしくお願いします。

以上をもちまして、本日の産業水道委員会を散会します。

御苦労さまでした。

午前11時54分 散会